



2023

1

January

No.737

Contents / 目次

- 2 年頭のご挨拶
- 6 謹んで新年のご挨拶を申し上げます
- 8 フォトフラッシュバック
- 12 村政懇談会

恭しく新年のお慶びをお讃え申し上げます
令和5年 元旦



ダイヤモンド弁天



年頭のご挨拶

泊村長 高橋 鉄徳

新年あけましておめでとうございます。

村民の皆様におかれましては、ご健勝で健やかに新年をご家族とともに迎えのことと心からお慶び申し上げます。

令和二年に村民の皆様と共に「安心と希望のある村づくり」を目指して村長に就任をさせていただきましてから4年目を迎えました。

その間、村議会をはじめ多くの村民の皆様の深いご理解と温かいご支援をいただきながら、お約束した公約の実現のために力一杯の努力をまいりました。

お陰様で多くの事業や施策も実現でき、それらに対しての評価や意見もいただけるようになり、心から感謝を致します。しかし泊村にはまだまだ課題が山積している状況の中であって、与えられた任期の中で、更なる前進をしなければなりません。皆様のより一層のお力添えをお願い申し上げます。

さて、国内においては新型コロナウイルスの終息が見通せない中であって、経済情勢も大変厳しい

状況であり、加えて国外においては昨年2月にはロシアによるウクライナ侵攻により原油価格等の高騰をはじめ、電気料金や生活に関わるあらゆる物が値上げとなり、

村民の皆様生活にも影響が出ていることから、村としても国の総合経済対策の他に、村独自の施策として、全村民に5万円を給付する物価高騰対策事業に加え、プレミアム商品券発行事業でプレミアム率を40%に引き上げを行い、少しでも村民の皆様負担軽減につながると思ひから実施をさせていただきました。

新型コロナウイルス、そして物価高騰等、大変厳しい社会経済情勢ではありますが、一日も早く、村民の皆様が元の日常の生活が送れるよう、念願をするものであります。

泊村にあつては、基幹産業であります水産業は、昨年は鮭漁が例年より好調であつたものの、全体的には依然として厳しい状況でありまして、漁家経営は非常に厳しい状況であります。

そのような中、一昨年から始め

した、盃カブト分区を活用した、トラウトサーモンとサクラマス試験の試験も昨年6月に初出荷を迎え、結果としては生存率、成長度等については、大変良い成績であり、味についても、加工品を各方面にPRし、好評を得ているところであります。

そして、2年目は生け簀を増やし、サーモンを5000尾、サクラマスを1200尾を飼育するため、昨年11月にそれぞれ稚魚を搬入したところであり、今後においても、漁協、養殖部会と協力をしながら、安定的な販路の確保、漁業者の所得向上、そして村の特産品として引き続き各方面にPRをまいります。

また、商工業においても、水産業同様に厳しい状況ではありますが、プレミアム商品券発行事業等、少なからず、一定の経済効果があったと思うところであります。

今後、販売状況や村民の皆さんのご意見を伺った中で、引き続き泊村商工会と検証・協議をしながら、より村民の皆様にも有効活用していただけるような販売方法について更なる検討をまいります。

福祉・医療につきましては、茅沼診療所においては、五回目までのワクチン接種を村民の皆様への感染防止の観点から通常診療に加え、実施していただいていることに対して、医師及びスタッフの方々に心から敬意と感謝を申し上げるところであります。昨年に医療機器の充実と更新を図りながら、村民の皆様への命と健康を守る重要な機関でありますので、今後においても更なる医療体制の充実に努めてまいります。また老朽化した総合福祉センターについても昨年からの改修工事を実施しており、1階のデイサービスセンター部分につきましては、利用者の方々には工事期間には代替施設を利用していただき、大変ご不便をお掛けしましたが、10月下旬には1階部分が完成し、利用者の方々に快適に利用をしていただいております。2階部分については3月上旬頃には完成をする見込みであり、新たな施設で子供から高齢者まで村民全ての皆様の健康を守る拠点施設としての機能を果たしてまいります。

住民生活に係わる事業については、昨年4月から開始致しました村民の皆様足として村内循環バスの運行、昨年度に引き続き本村の主要村道である泊村通線の側溝改修と舗装工事を実施、茅沼地区の避難施設である泊村公民館に通じる避難路の整備、とまり保育所にエアコンの増設、盃配水池の改修工事等、各種事業も順調に実施

することができました。

また、村民の皆様から強いご要望がありました温泉施設については、昨年から建設できるのか、できないのかを判断するために、現状の湯量や温度、そして建設した時の経費等、様々なシミュレーションをしており、それぞれ、庁内と議会で議論していただき、お互い協議した中でできるだけ早い時期に方向性を村民の皆様を示してまいりたいと考えております。

原子力発電所については、運転停止がされてから、十年以上が経過し、原子力規制委員会の新規制基準適合性審査が長引いている状況であります。事業者には一つ一つ課題をクリアして、住民の皆様の安全と安心が確保されるよう、最大限の努力を期待するものであります。

年頭にあたって、村政執行状況の一端をご紹介致しました。泊村の現状は重要案件が山積しております。村民の皆様のご意見を伺った中で、お知恵を拝借し、そして村議会の協力をいただいて、一つ一つ着実に実現させなければなりません。

先人から受け継いだ泊村をより発展させ、安心と希望のある村づくりに職員一丸となって全力で取り組んでまいりたいと存じますので、より一層のお力添えをお願い

申し上げます。

村民の皆様のご健勝とご活躍を



年頭のご挨拶

泊村議会議長 宇留間 文宣

新年明けましておめでとうございます。

令和5年の年頭にあたり、村議会を代表致しまして、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

まずもって、村民の皆様におかれましては、ご健勝で輝かしい新年をお迎えになられました事を心からお慶び申し上げます。

日頃から、私共の議会活動に対する暖かいご理解と絶大なるご支援を賜りまして厚くお礼申し上げます。

一昨昨年から新型コロナウイルス感染症の拡大によるコロナ禍という未曾有の事態の中、国際的な生産と物流の停滞が起こり、また、ウクライナ情勢等による原油高に起因する物価高騰など、昨年も村民の皆様におかれましては、ご不便な生活を強いられて参りましたが、ここに、新年を迎え、一日も早い新型コロナウイルス感染症の終息と原油・物価価格が落ち着くことを願うものであります。

ご承知のとおり、今日の市町村

心からお祈り致しまして、年頭のご挨拶といたします。

を取り巻く環境は、人口減少、少子高齢化社会の到来、更には、気候変動による産業構造の変化、厳しさを増す財政状況により、大変厳しい状況におかれております。

国、地方の関係をめぐる一連の行政改革は財政力の弱い小規模町村に、より深刻な影響を及ぼし、個性豊かな地域づくりに支障をきたし、更には、地域間格差が広がっているのが現状であります。

このような中であって、本村としても、克服すべき多くの課題を抱えており、行政に対する期待は、その質、量とも、益々複雑多様化している状況にあります。

また、本村の原子力発電所関連の各種交付金や固定資産税等の収入は、減少の一途にあり、創意と工夫をもって、健全財政を目的としながら、一昨年4月より、泊村の向う10年間の計画「第5次総合計画」がスタートし、この計画の実現によって、村民の生活環境が更に向上されて、「泊村に住んで良か

った、住んでみたい」と村民誰もが将来に希望が持てるよう「安心」と「希望」を感じることができるよう村づくりを着々と進めてまいります。

近年、気象の変動に伴う海水温上昇は、泊村の基幹産業である漁業に大きな影響を与え、漁業不振が続き、更には、低気圧崩れの大時化による漁具被害等多発、また、新型コロナウイルス感染症拡大による魚価の下落や原油価格の高騰など、漁家経営は、昨年も大変厳しい年でありました。基幹産業である水産業の低迷・不振は、村経済全体に大きな影響を及ぼします。

一昨年、「獲る漁業からつくり育てる漁業」への変革等を見据え、益カブト分区において「トラウトサーモン・サクラマス試験養殖事業」が着手され、2年目を迎えます。今後、地場水産物を活用した特産品開発など泊村の基幹産業である水産業はじめ、商工業、観光業が振興発展されるようにご祈念申し上げます。

また、平成23年3月11日に発生しました、東日本大震災並びに福島第一原子力発電所の大災害、更には、平成30年9月6日未明に発生しました北海道胆振東部地震での厳しい状況を教訓として、より一層の防災対策、より一層の安全

対策に取組むとともに懸案であります避難道路等の確保に向けて着々と取り組んでおります。

私共議決機関と致しましては、郷土泊村に「誇りと愛着の持てる村づくり」の推進に向けて、今後更に創意工夫を重ね、慎重審議に努め、泊村の更なる振興発展を目指して、努力を重ねて、村民皆様のご期



令和5年

知事年頭所感

北海道知事 鈴木直道

新年明けましておめでとうございます。新春を迎えるに当たり、謹んでご挨拶を申し上げます。

昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症の流行が続く中、ウクライナ情勢に端を発した国際情勢の変化に伴うエネルギーや原材料等の価格高騰や円安基調

などにより、道民の皆様の生活や事業者の方々の経営環境に大きな影響が及びました。また、記録的な大雪による交通障害や高病原性鳥インフルエンザが発生したほか、知床沖で発生した観光船遭難事故は多くの尊い命が失われる大変痛ましいものとなりました。

道民の皆様の安全・安心を守る重要性を改めて認識した1年とな

待に應えるべく、議員一同決意を新たにしておりますので、どうぞ本年も、相変わらぬご支援とご協力を賜ります様にお願ひ申し上げます。

最後になりますが、新しい年が村民の皆様にとりまして、明るく幸多い良い年でありますように、心からご祈念申し上げます。新年のご挨拶と致します。

りましたが、本年においても、感染症をはじめとする様々なリスクへの対応に万全を期してまいります。また、物価高騰等への対応など足下の影響を緩和しながら、将来の成長につながる取組を後押しし、道民の皆様の暮らしの安心と本道経済の活性化を図ってまいります。

一方、コロナ禍など困難な状況にあっても、北海道の魅力が広く発信された1年ともなり、北海道のアンテナショップ「どさんこプラザ」を道外に新たに3店舗出店したほか、3年ぶりに開催された「北海道マラソン2022」には、過去最多の約1万8千人が参加し、「ガーデンフェスタ北海道2022」では、恵庭市のメイン会場を

はじめ全道各地の協賛会場に多くの方々にご来場いただきました。また、ふるさと納税の寄附受入額が、個人版・企業版とも、3年連続で全国1位となったほか、首都圏からの本社移転や、サテライトオフィス開設などの動きも引き続き活発となりました。

道民の皆様、そして北海道を応援してくださる多くの方々から、ご理解とご協力をいただいたことに、改めて感謝申し上げます。

新しい年においては、脱炭素化やデジタル化といった社会変革の動きの本格化や、世界的な食料需給を巡るリスクの顕在化を踏まえ、「エネルギー」「デジタル」「食料」の3つの分野への対応がより大切となります。

世界的に関心が高まっている脱炭素化に向けては、本道の強みである豊富な再生可能エネルギーを最大限活用することが重要です。その上で、暮らしや生産性の向上、地域の活性化といった、次なる成長とその好循環につながるよう、「ゼロカーボン北海道」の実現に向けて、全庁一丸となつて取り組んでまいります。また、ICTやAI、ロボットなどの未来技術を活用した社会の実現に向けて、ドローンの実証を進めるなど、地域

課題の解決に向けたデジタル化の取組を加速します。こうした取組を支える本道と本州を結ぶ送電と通信の2つの海底ケーブルの整備や、洋上風力など再生可能エネルギーの供給拡大に取り組み、「北海道データセンターパーク」の実現につなげてまいります。食料安全保障の重要性の高まりに対しては、我が国最大の食料供給地域である北海道としての役割をより一層発揮できるよう、生産力と競争力の強化を積極的に進めてまいります。

本年は、国内外から大きな注目が集まるG7気候・エネルギー・環境大臣会合やアドベンチャートラベル・ワールドサミット2023、全国豊かな海づくり大会が開催されるほか、北海道ボールパークFビレッジも開業します。こうした好機を確実に捉え、本道の魅力や強みを国内外に向けて発信していくことが重要となります。道民の皆様とともに、直面する様々な困難を乗り越え、北海道の価値を一層磨き上げながら、活力あふれる北海道の実現に向けて、全力で取り組んでまいります。

本年が、皆様にとりまして、希望に満ちた素晴らしい年となりますよう心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。



令和5年

年頭あいさつ

北海道後志総合振興局長

天沼宇雄

新年、明けましておめでとうござ

います。皆さまには平素から道政の推進に格別のご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、新型コロナウイルスの感染の状況が長期に及ぶ中で、医療のひっ迫を回避しつつ、社会経済活動をできる限り維持していくための取組が様々な分野で進められてきました。

振興局としても、感染拡大防止と地域振興に全力で取り組んできたところであり、この間、地域の皆さまにも、多大なるご理解とご協力をいただき、あらためて感謝を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症に関しては、管内市町村や関係団体と連携し、住民の皆さまや管内に來訪される方々への基本的な感染防止行動についての呼びかけを行ってきたほか、ワクチン接種については、管内市町村において、時期や対象に応じた接種促進の広報活動を展開していただくとともに、小児接種、乳幼児接種に加え、オミクロン株対応2価ワクチンの接種を

進めていただいているところです。

また、管内の各産業分野に目を向けますと、観光の分野においては、「HOKKAIDO LOVE!」の取組や外国人観光客の入国制限の緩和もあり、後志地域を訪れる観光客も徐々に戻ってきているところです。さらには、ニセコエリアを中心に開発、投資が継続して活況であることや、円安による日本旅行の人気から、今後この地域に多くの観光客が訪れることが期待されます。

振興局としても、こういった観光客を取り込み、さらに多くの皆さまに管内に来ていただけるよう、余市から倶知安、蘭越方面への整備が進められている後志自動車道や札幌までの開業に向け建設が進んでいる北海道新幹線などの後志地域における新たな交通インフラ整備を促進するとともに、アクセス道路を含む地域交通ネットワークの構築と維持・確保のための取組を引き続き推進し、地域経済の活性化に繋げてまいります。また、SDGsの視点に立ち、後志が持

続可能な観光地となるよう、観光客やホテル等の事業者に環境への負荷を減らす行動を促す「しりべしサステナブルスタイル」にも取り組んでまいります。

本年、北海道においては、アドベンチャートラベル・ワールドサミットが開催されますが、当管内でも最近特に注目が高まっているアドベンチャートラベル等の旅行商品の造成やPRなどに関する取組を行ってまいります。

食の分野では、昨年より、後志産ワインを核とした地域ブランド力を向上させるプロジェクトをスタートしました。引き続き、商談会等を通じリゾート等への当管内のワインや食材の販路拡大、魅力発信を行ってまいります。

雇用の分野では、夏季の農業などの人手不足への対応として、ウインターシーズンに増加する季節雇用についてマッチングによる通年雇用化に向けた取組を継続するとともに、後志ならではの国際的な環境を生かし、若者を対象とした、外資系リゾートホテル等でインターシップを行う「Share i B e s h i 留学」などを通じて、グローバル・シチズンシップの育成を図り、多様な人材を地域に呼び込む取組を引き続き進めてまい

ります。

農業の分野においては、昨年気温が平年より高く、ほとんどの作物で品質・収量は「平年並み」か「やや良」、水稲の作況は「やや良」と一昨年に引き続き順調な結果となりましたが、引き続き農作物の生産性・品質の向上に資する農地の大区画化やICTを活用したスマート農業の普及に向けた基盤整備を進めるとともに、女性農業者向けの研修会及び推進会議を開催するなど、農家人口の減少や労働力の確保に対応するための取組を行ってまいります。

水産業では、スルメイカ、イカナゴの漁獲が落ち込む一方で、サケ、ニシンの漁獲が大きく増加しました。特にサケの漁獲金額が大幅に増加したこともあり、後志管内の漁獲金額は3年振りに100億円を超える見込みとなっています。

本年4月には、「北海道水産業・漁村振興推進計画（第5期）」がスタートいたしますが、漁業生産の早期回復や漁業経営の安定、就業者確保といった喫緊の課題への対応に加え、ICT等スマート技術の進展、魚類養殖への対応といった直面する新たな課題・役割にも着実に対応し、漁業者の皆さまが将来にわたって安心して漁業を

営むことができるよう、持続可能な水産業・漁村の確立に向けて取り組んでまいります。

林業では、北の森づくり専門学院の卒業生を後志に呼んで林業担い手を確保するため、学院生を対象とした後志PRイベントやインターシップ受入れなどを行ったほか、管内のリゾート施設等における地域材の利用促進を図るため、地域材利用施設見学バスツアーや情報交換会なども開催しました。

本年も引き続きこれらの取組を継続するほか、ゼロカーボン北海道の実現に向けて森林吸収量の維持・増加を図るため、森林環境譲与税を活用した間伐などの促進や、企業等に対して森林づくりへの参加を積極的に働きかけるなど、地域関係者と連携して活力ある森林整備や地域材の利用促進、林業を担う人材の確保などに取り組んでまいります。

近年、日本各地においては、台風や集中豪雨などによる大規模な災害が頻発しております。後志管内においても大雨による河川の増水などにより避難指示を伴う自然災害が発生しており、万が一に備え、日ごろからしっかりとした防災意識を持つことが重要です。このため、効果的な防災訓練の実施

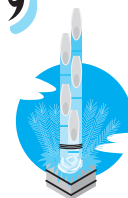
により防災意識の向上を図るなど、今後とも地域住民の皆さま、関係機関と連携し、安全、安心に暮らせる地域づくりに取り組んでまいります。

また、2050年までに温室効果ガス排出量を実質ゼロとする「ゼロカーボン北海道」の実現に向け、昨年は、ゼロカーボンに関する研修会の開催など市町村への支援や、管内の中学・高校と連携した中高生向けの学習会などを実施しており、新年度も振興局独自事業などを通じて、地域の実情を踏まえた各種の施策を展開していく考えです。

今後も、後志の魅力ある自然や食など、豊富な地域ブランド力を生かしながら、地域一丸となって持続可能な地域づくりに取り組むとともに、世界の人々が集うこの後志の価値を一層磨き上げるために、地域の皆さまとの連携を更に深めながら、世界の後志を目指して活力ある地域づくりに全力で取り組んでまいりますので、皆さまの一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

新しい年が皆さまにとって、新たな希望と飛躍に向けた素晴らしい一年となることを心から祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

謹んで新年のご挨拶を申し上げます



役 場

村 長	高 橋 鉄 徳
副 村 長	加 藤 哲 朗
総 務 課 長	伊 名 野 巖 夫
企画振興課長	藤 田 秀 也
財政課長	吉 田 直 樹
住民福祉課長	宮 下 常 美
産業課長	外 村 一 幸
建設水道課長	久 々 江 隆 宏
地籍調査室長	押 切 秀 幸
会計管理者	藤 森 猛 寧
健康支援課長	田 原 晶 寧
保育所長	桜 井 晶 浩
	ほか職員一同

議 会

議長	宇留間 文 宣
副議長	吉 田 茂 樹
議員	三 浦 弘 文
	長 尾 透 智
	結 城 耕 行
	鎌 田 耕 二
	飯 田 有 二
	滝 本 一 訓

教育委員会

事務局長	吉 田 さおり
教育長	高 山 誠
教育長職務代理者	寺 井 義 則
委員	本 間 恵 子
次 長	外 村 真 紀
	河 村 勝
	ほか職員一同

監査委員

沼 畑 智
鎌 田 耕 行

表彰審議会

菊 地 智 之
寺 井 義 則
宇留間 文 宣
川 村 隆 之
高 橋 巖 一
工 藤 澄 子
小 林 洋 二
檜 垣 馨
宮 谷 秀 吉
菊 池 文 秀

泊村特別職報酬等審議会

宮谷 秀吉
二瓶 幸雄
小林 洋二
寺井 義則
菊池 文秀

泊村情報公開審査会

吉田 茂樹
二瓶 幸雄
宝喜 敢秀
工藤 澄子
木村 充夫

固定資産評価審査委員

三島 静雄
武井 大三
木村 充夫

選挙管理委員会

委員長 小林 勇悦
委員長職務代理者 高橋 巖一
委員 沼崎 徹
菊池 文秀

岩内・寿都地方
消防組合泊消防団

団長 工藤 卓也
副団長 北端 克郎

岩内・寿都地方消防
組合消防署泊支署

井上 英美
ほか団員一同

支署長 小林 範夫
副支署長 二瓶 智幸
ほか職員一同

行政相談員

高橋 巖一

人権擁護委員

大橋 芳之
本間 芳男

有線放送施設運営委員会

会長 宇留間 文宣
副会長 寺井 義則
委員 三浦 弘文
池守 力
高橋 巖一
草薨 博昭

社会教育委員

委員長 草薨 博昭
副委員長 高橋 巖一
委員 宇留間 文宣
浦寄 昌明
太田 雅則

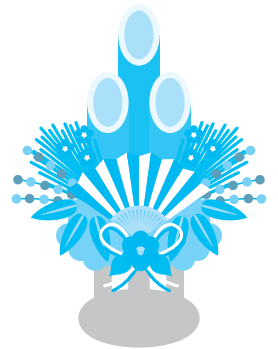
泊村学校給食
共同調理所運営委員

宮下 俊一
妹川 達也
細井 信一
小塚 喜見枝
藤巻 みや子

会長 工藤 靖之
副会長 太田 雅則
委員 國見 寿仁
高岡 順子
小森 聖子
加藤 弘幸
對馬 真人
浦寄 昌明

民生委員・児童委員

会長 武井 大三
副会長 大橋 敦子
委員 沼崎 徹
金子 純子
小林 勇悦
小林 ふさ子



公営住宅入居者
選考委員会

主任児童委員
立花 孝子
藤巻 みや子
福森 武二
兼田 洋子
高橋 巖一
梅澤 稔一
二本柳 則子
米田 フミ

泊村障害支援区分
認定審査会

会長

黒澤 慎司
黒田 康文
山田 奈央子
土野 美和子
福森 幸子

委員

結城 有智
飯田 幸雄
二瓶 幸一
高橋 巖一
金子 純子
武井 大三



2022年 昨年はこのことがありました フォトフラッシュバック



2月14日
第2回泊村灯油等購入助成券配布事業



1月9日
泊村成人式



1月7日
泊消防団出初式



4月4日
とまり保育所入所式



4月1日
とまり循環バス本格運行開始



3月3日
とまり保育所ひなまつり



5月21日
北海道日本ハムファイターズ応援観戦ツアー
(7月18日・9月18日にも開催)



4月7日
泊中学校入学式



4月6日
泊小学校入学式



6月13日
トラウトサーモン養殖試験事業初水揚げ



6月4日
泊小学校大運動会



5月24日
泊村スポーツ大使 レッドイーグルス北海道
主将 橋本僚選手がリーグ優勝を報告



7月16日
トラウトサーモン・サクラマス販売



7月12日・13日
泊中学校職業体験



7月4日
とまり保育所プール開き



9月9日
第36回ツール・ド・北海道2022



9月8日
交通事故死ゼロ5000日達成感謝状贈呈式



8月13日
泊村ふるさと花火大会



10月19日
体験して学ぶ「ものづくり」の世界について



9月29日
「君の椅子」4村合同贈呈式



9月10日
とまり保育所うんどう会



11月17日
トラウトサーモン・サクラマス養殖試験事業
(2年目)着手



10月24日
泊村物価高騰緊急生活支援事業



10月23日
泊村4割増プレミアム商品券販売



11月26日
泊村スポーツ大使レッドイーグルス北海道
主将 橋本僚選手応援観戦ツアー



11月25日
北海道日本ハムファイターズ
2022泊村応援大使トークショー



11月17日～20日
泊村子供親善大使

日本海 ニュートン元氣村 トピックス

11/26

泊村スポーツ大使 レッドイーグルス北海道 主将 橋本 僚選手応援ツアー

11月26日に月寒体育館で開催された「アジアリーグアイスホッケー レッドイーグルス北海道 VS 東北フリーブレイズ」の観戦ツアーを行いました。

序盤先制点を奪われるも、橋本選手の活躍もあり、見事6-2でフリーブレイズに勝利、ツアーに参加した子どもたちも大喜びでした。



12/6

泊村教育講演会

日本代表監督として、2000年開催のシドニー五輪で銀メダル、2004年開催のアテネ五輪で銅メダルへとチームを導いた宇津木妙子氏を講師に迎え、「夢の実現～努力は裏切らない～」をテーマに講演会を開催しました。

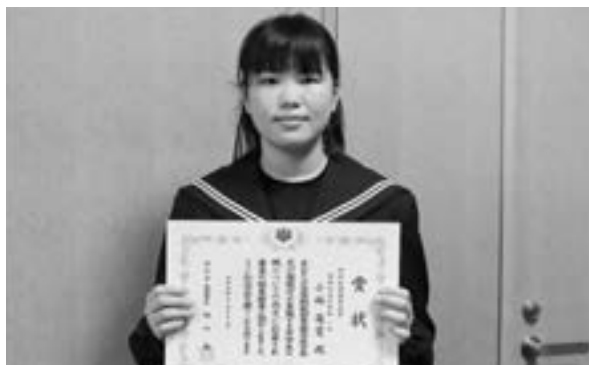
子どもたちやお年寄りからたくさんの質問があり、それに対して丁寧にひとつひとつ答えていただき、厳しい練習でチームを世界レベルまで引き上げた宇津木流の指導方法を学ぶことができました。



11/28

税についての作文 倶知安税務署長賞受賞

将来を担う中学生の皆さんが税について関心を持ち、税について正しく理解を深めていただくため、国税庁・全国納税貯蓄組合連合会共催の作文コンクールで小林萌愛さんが倶知安税務署長賞を受賞しました。おめでとうございます！



12/9

SDGsカードゲーム ワークショップ

泊中学校体育館で、北海道SDGs推進人材バンクの高橋雄介氏を講師として、SDGsの導入やまちづくりをできるカードゲームワークショップや、SDGs視点で地域課題解決アクションプランを作成する授業を行い、みんなが温かく楽しいと思える生活をしていくには、思いやりとお互いに支えあっていくことの必要性を学びました。



12/16

道道泊共和線茅沼1号橋上部工事感謝状贈呈式

12月16日、道道泊共和線茅沼1号橋新設（上部工）工事を施工している日本高圧・吉本・ドーピー特定建設工事共同企業体に高橋村長から感謝状が贈られました。工事では地域貢献として公民館や診療所、老人ホームの駐車場ライン引きを行い利用しやすくなったことや、中学生や住民対象の工事現場見学会を開催し、工事に対する住民理解を深める活動を行いました。

この橋は、現在建設中の道道泊共和線の橋で、茶津地区に建設され230mの長さは村内最長の橋になります。橋を含めた道路の建設は北海道後志総合振興局小樽建設管理部が早期の完成を目指し鋭意進めています。



12/17

親子少年少女カルチャー教室「しめ縄づくり」

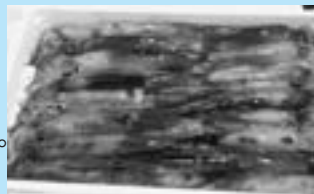
泊村公民館でしめ縄づくり教室が開催されました。慣れない作業に悪戦苦闘しながらもお父さんやお母さんと一緒に楽しみながらしめ縄を完成させていました。



取材日記

いかの水揚げ

12月22日、泊漁港へいかの水揚げの様子を取材に行きました。イカ漁の不振が続く中、取材した寺井漁業部は、この日は朝6時50分に入港。1週間前に数年ぶりの大漁（発泡で600箱）だった後、時化で漁に出られない日が続いておりましたが、この日は活きのいいスルメイカが発泡で80箱と「まずまずの水揚げ」とのことでした。「この日が今年、最後かもしれない」と親方の寺井剛さんは話しておりましたが、来年は大漁の日が続くよう期待しております。



クマ出没情報

12月9日、朝7時30分頃、兜トンネル岩内側出口付近で体長155センチ、体重210kgのヒグマが捕獲されました。住宅地付近でも目撃情報がありますので、目撃した場合は役場までご連絡ください。



村政懇談会を開催しました

住民の意見を村づくりに反映させるため、12月11日（日）泊村公民館で村政懇談会を開催しました。はじめに、各種事業内容について各担当課長から説明し、その後皆さんからご意見等を伺いました。

■村政懇談会で寄せられたご意見・ご要望の一部を要約してお知らせ致します。

（質 問） 議会だよりの一般質問ですが、明らかに個人攻撃と思われる表現になっていますが、いいのでしょうか。

（回 答） 議会の中での発言は、基本的に3つの制限がありますがその一つがプライバシーの問題、誹謗中傷等に対する制限です。一般質問は、基本的には、村が行っている一般的な行政事務に対し質問が行えるというものです。本村議会では、以前、村の有線放送（TYT放送）で、議会映像（一般質問含む）を一切修正なしで放送しており、その流れで議会だよりも、現実に画像で流れていきますから一字一句掲載しており、議員それぞれが自分の自己責任において発言していた経緯から、一般質問等の発言についても同様に、基本的には議場での発言を一言一句そのまま掲載するとした申し合わせ事項がありますので、現在の議会ではそのような手法で掲載しております。

（質 問） 泊にはたくさんの鹿がいて、駆除するのに困っていますが、せっかくの資源です。食肉用に鹿牧場を作って育て、肉を加工して商品化できないでしょうか。

（回 答） 猟友会の協力を得て、冬期間における鹿の駆除を計画しております。また、鹿を飼育して肉を食用加工してはどうかというのですが、飼育にあたっては、広大な土地や捕獲・飼育費用がかかり、村としては難しいと考えます。

（質 問） 熊がかなり出没している。今年も茅沼で熊を1頭駆除したが、罠をかけてもなかなか駆除まではしていない。何かあっては大変なので、枝払いや草刈り等、来年度事業の中で考えていただければありがたい。

（回 答） 熊の檻を昨年度1基、今年度2基仕掛けております。昨年は照岸で1頭、今年も茅沼で1頭、先日も210キロの熊が捕まっていますが、見通しが良く草刈りも、来年度検討してまいります。

（質 問） 茂岩温泉の日帰り入浴施設の話はどうなっていますか。なるべく前向きにお願いします。

（回 答） 私の任期の4年間で方向性を示すとお約束をしていました。先般、議会の方にもたたき台の資料は渡したので、村、議会、共に議論をした中でそれぞれの意見を聞いて最終的には私が判断していかないとならないのだろうと考えております。任期中に建てる、建てないの方向性を村民の皆さんに示していきたいと考えております。

（質 問） 核のゴミの最終処分場、神恵内と寿都で手を上げましたが、泊村としては検討することがあるのか。本当にこれは絶対、必要なんだということを泊村として全国に発信していただきたい。

（回 答） 私の基本的な考え方は、原子力政策というのは国策でやっています。国が前面に立ってやっていかないと前に進んでいきません。手を挙げた自治体に国が最大限、寄り添うのが本来の姿だと思います。ただ、泊では今は挙げる状態ではないと思っています。

（質 問） 地域おこし協力隊の記事が新聞に出ますけど、泊村として地域おこし協力隊を採用する計画はないのか。

（回 答） 地域おこし協力隊は隊員として働いて、その街で起業するというのが最終目標であります。泊に来てもらうというような魅力を持たせることと、何をやらせるかというのが重要で、それが整った時に雇うべきではないかなと考えております。

（質 問） 泊村では現在サーモン、その前はアワビやウニの養殖をしているが、磯焼けにより海の中に森がないと育ちが悪いと思うので、海藻について村として研究や実験することを考えているのか。

（回 答） 現在、鉄鋼スラブを使ってコンブだとか海藻の生える状況を研究しており、今後、これを継続したり、規模を大きくしていくことを検討してまいります。



泊村の新型コロナワクチン接種に関するお知らせ

泊村では、12月22日をもって茅沼診療所、むつみ荘での新型コロナ オミクロン株対応ワクチンの接種を終了致しました。住民の皆様のご協力のおかげでワクチン接種を円滑にすすめることができました。誠にありがとうございました。

【泊村（茅沼診療所）でのオミクロン株対応ワクチン接種者数】

＜内 訳＞

（9月29日～12月22日接種分）

- | | |
|----------------|------|
| ・ 1～3回目 | 15名 |
| ・ 4回目 | 366名 |
| ・ 5回目 | 578名 |
| ・ 関係職種 住所地外接種者 | 23名 |
| ・ 一般住民 住所地外接種者 | 3名 |
| ※予診のみ | 4名 |

合計 985名

【むつみ荘でのオミクロン株対応ワクチン接種者数】

＜内 訳＞

（11月30日～12月19日接種分）

- | | |
|-------|-----|
| ・ 入所者 | 74名 |
| ・ 職員 | 34名 |

合計 108名

今後のワクチン接種については、岩内町で受けていただく予定となっております。

詳細が決まり次第、対象となる方へは個別にお知らせを送付致しますのでご確認ください。

令和5年4月以降のワクチン接種につきましては、現在国で検討中となっております。

情報が入りましたらお知らせさせていただきますが、接種を希望される方は、お早目の接種をご検討下さい。

5歳～11歳（小児）、6ヶ月～4歳（乳幼児）の接種につきましては、引き続き岩内町へのご予約をお願い致します。

岩内町コロナワクチンコールセンター 電話：（0135）67-8911
（平日9：00～17：00）

※おかけ間違いにご注意下さい。



お問い合わせ・お申し込み先
健康支援課 健康支援係 電話：65-2278

※通話中でつながりにくい場合は、**75-2021**
におかけ直し下さい。

新型コロナウイルス感染症により栄養教室が開催できていないため、3月まで広報紙面にて村民の皆様に向けて健康づくりに関する知識の普及啓発を行っています。

年末年始が過ぎたら、生活習慣を整えましょう！

冬場になってから、太ってしまった、便秘がちになったという方はいませんか？

それは、冬場の食事や身体の動かし方が関係しているかもしれません。冬場は活動量が減る上、在宅時間が増えて過食しやすい季節です。年始で楽しい時間を過ごしたら、定期的に身体を動かす時間をつくり、バランスの良い食事を意識しましょう！

●普段から体を動かしましょう 詳しくは、保健センターだより1月号をご覧ください。



自分が思ったように動かせる身体を維持するためには、1日の中で運動する習慣が大切です。日本人は世界一座って過ごす時間が長いとされ、不健康リスク（血流が悪くなる・筋力低下）が高いといわれています。将来のため、今よりちょっと運動してみませんか？

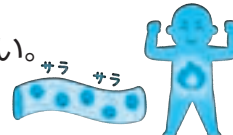
・1日+10分を目安に、筋トレ・ストレッチ・体操などを行うことをおすすめします



全身動かすようにすると普段使わない筋肉が刺激されるので、身体機能の維持につながります。運動すると血の巡りが良くなり体が温まるので、寝る前に行うのも良いでしょう。また、腸を刺激されるので便秘改善にも役立ちます。



※泊村では、しっかり運動したい方に向けて、筋トレやエアロビが入ったDVDを配布しています。希望される方は健康支援課（TEL65-2278）までご連絡ください。



●食生活を整えるため、野菜を食べましょう

バランスの良い食事とは、主食（ごはん・パン・麺・モチ等）・主菜（肉・魚・卵・大豆製品等）・副菜（野菜・芋・海藻・きのこ等）を揃えて、量の比率を主食3：主菜1：副菜2で食べるといいでしょう。冬場、特に不足しがちな食品は野菜です！

慢性的に野菜不足になると…、体の不調につながります。

身体の抵抗力が下がる

疲れやすくなる

便秘が悪くなる



・1日に食べたい野菜の量は、350g（両手1つ）です。3分の1は緑黄色野菜（色の濃い野菜）にすると体に必要なビタミン群を効率的に摂ることができます。※1回の食事で小鉢1～2つ

野菜には、ビタミン・ミネラル・食物繊維が豊富に含まれ、食べることで身体の調子が整えられる効果があります。野菜を毎日の食事に取り入れれば、体調管理がしやすくなるのです。エネルギーの過剰摂取も防げるので、減量や体型維持に役立ちます！

★冬場に価格が高く、不人気なほうれん草のお浸しも違う野菜を入れると食べやすい！

～野菜は火を通すとたくさん食べられます。炒め物にする場合は、あらかじめ湯通しやレンジ加熱しておき、肉など他の具材を味付けしてからサッと炒めると水っぽくなりません。

ほうれん草とキャベツのおひたし

<材料> 3人分

ほうれん草 1/2 袋

キャベツ 180g 小 1/4 個

しょうゆ 小さじ2

鰹節 適宜

<作り方> 1人分エネルギー 28kcal 塩分0.6g

① キャベツは、ざく切りにして塩を入れて沸騰したお湯でサッとゆでる。ザルに上げて流水で冷やし、水気を絞る。

② ほうれん草は、塩を入れて沸騰したお湯でサッとゆでて水にさらし、水気を絞って食べやすい長さに切る。（※同じお湯を使う場合は、キャベツの後にほうれん草をゆでる。）

③ 食べる前に、①と②としょうゆ・鰹節を合わせて、器に盛る。

★しょうゆを減らして、めんつゆやポン酢を加えても美味しい。

※心臓・腎臓の機能低下で通院されている方は医師の指示に従いましょう。

住宅用火災警報器設置費を助成します。

泊村では住宅用火災警報器の設置者に対して、申請により助成金を交付致します。

- 補助対象者（次のいずれにも該当する方が対象となります。）
 - ・泊村に住所を有し、現に居住すること。
（ただし、賃貸借契約を締結する借家に居住する世帯は、対象外とする。）
 - ・村税及び使用料等を滞納していないこと。
- 設置に要する費用又は10,000円のいずれか少ない金額。
- 警報器は、村内又は村外の業者で購入し、設置した場合も対象とする。
※昨年度、設置した家庭については、対象外にします。

<問い合わせ先 泊村役場 企画振興課 電話：75-2877>

屋根からの落氷雪事故防止などのお願い

毎年、冬になると沿道建物等からの落氷雪による死傷事故が多く発生しています。

皆さんも、冬期間の生活にはご苦労されていると思いますが、冬期間の通行を円滑にし、落氷雪事故を無くするためにも、**次のことに注意するようお願いいたします。**

- ◆落氷雪の発生が懸念されるような沿道建物等については、雪止めを設置するようにしてください。
- ◆既に雪止めが設置されている場合であっても、針金等の錆や老朽化等による破損が原因で落氷雪が発生することもあるため、必ず点検し、破損等が発見された際は早急に修繕するようにしてください。
- ◆落氷雪は、気温がマイナス3℃からプラス3℃程度のときに発生しやすいという特徴があるため、早めに除雪するとともに、除雪は必ず複数人で行い、歩行者や付近で遊んでいる子供等に十分注意するようにしてください。
- ◆ビルの壁、窓枠、突出看板等からの落氷雪は少量でも危険であるため、付着した氷雪は早めに除去を行うようにしてください。
- ◆軒下を通行するときは、屋根からの落氷雪に十分注意するようにしてください。
- ◆軒下や道路では、絶対に子供を遊ばせないようにしてください。
- ◆落氷雪があった場合は、直ちに負傷者がいないか確認するとともに、歩行者の通行の支障にならないように直ちに除去してください。
- ◆交通事故及び交通障害防止のため、屋根からの落氷雪や敷地内の積雪を道路に出さないようにしてください。



北海道開発局・泊村・北海道・北海道警察

気象台一口メモ「冬の地震対策」

地震はいつ、どこで発生するかわかりません。「平成5年（1993年）釧路沖地震」（1月15日）や、阪神・淡路大震災を引き起こした「平成7年（1995年）兵庫県南部地震」（1月17日）など、冬にも大きな地震が発生しています。

もし、冬に大きな地震が発生した場合、雪の多い北海道では、夏よりも被害が大きくなるといわれています。ここでは、冬に地震が発生した時のポイントについて紹介します。

《避難経路の確認》

夏には通れた道も、冬は地震の強い揺れによって屋根からの落雪や、雪の重みが加わって家屋が倒壊するなどして、通れなくなるおそれがあります。路面状況や吹雪などにより避難に時間がかかるため、日頃から冬季の避難経路を確認しておきましょう。

《火災への備え》

冬はストーブなど暖房器具を使用していて、火災の発生する危険性が高まります。もしも火災が起きたとすのために、初期消火の手順を確認しておくことが大切です。また、停電後、電気が復旧した際、通電状態となった電気機器や、地震によって傷んだ配線から出火することがあるため、避難時にはブレーカーを落とすようにしてください。

《寒さへの備え》

避難所への移動時やその後の避難生活では、寒さをしのぐ必要があります。防寒着、毛布、使い捨てカイロを用意しておくなど、冬には、夏とは違った非常持ち出し品の準備・確認をしておきましょう。

＜問い合わせ先 札幌管区気象台 防災調査課 電話：011-611-6149＞

所得税などの申告は、 e-Taxをご利用ください

国税庁ホームページからe-Tax！

- 1 国税庁ホームページから、スマートフォンやパソコンで所得税などの申告書を作成し、マイナンバーカードを使用してオンラインで提出ができます。
- 2 マイナポータル連携をすると、控除証明書などの必要書類のデータを申告書へ自動で入力することができます。

（注）マイナンバーカード読取対応のスマートフォンがあればご利用可能です。

詳しくは、国税庁ホームページをご覧ください。

「さぁ自宅でe-Tax！確定申告書等作成コーナーから」

（https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/shinkoku/r4_smart_shinkoku/pdf/01.pdf）

「マイナポータル連携で確定申告書に自動入力！」

（https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/shinkoku/r4_smart_shinkoku/pdf/03.pdf）



e-Taxを利用するメリット！

- 税務署に行かずに自宅から申告。
- 生命保険料控除証明書、地震保険料控除証明書などの添付書類は、記載内容を入力・送信すれば提出や提示

くらしの告知板

泊村役場総務課 ☎ 75-2021

が不要。

※法定申告期限等から5年間、税務署から書類の提出や提示を求められることがあります。

○自宅からe-Taxで提出された還付申告は、3週間程度で還付。

○確定申告期間中は、24時間いつでも利用可能。

※ メンテナンス時間を除きます。

（注）源泉徴収票の提出又は提示は不要です。

医療費の領収書の提出又は提示は不要です（代わりに、医療費控除の明細書の提出が必要です。）。

確定申告に関する情報は国税庁ホームページ（<https://www.nta.go.jp>）をご覧ください。

※確定申告書等作成コーナー、e-Taxソフトの事前準備、送信方法、エラー解消などの使い方のお問合せはe-Tax・作成コーナーヘルプデスクへ

電話番号 0570-01-5901

※マイナンバーカードに係るICカードリーダライタの設定、対応機種、パソコン設定などのご質問は、マイナンバー総合フリーダイヤルへ

電話番号 0120-95-0178

寄附の禁止

政治家と有権者のクリーンな関係を保ち 選挙や政治の腐敗を防止するために

政治家（候補者、立候補予定者、現に公職にある者）と私たち有権者とのつながりはとても大切です。しかし、金銭や品物で関係が培われるようでは、いつまでたっても明るい選挙、お金のかからない選挙に近づくことはできません。

1. 政治家からの寄附禁止

選挙の有無に関わらず、政治家が選挙区内の人に寄附を行うことは、名義のいかんを問わず特定の場合を除いて一切禁止されています。有権者が求めてもいません。冠婚葬祭における贈答なども寄附になるので、注意してください。

※政治家本人が結婚披露宴、葬式等に自ら出席してその場で行う場合は罰則が適用されない場合があります。



2. 後援団体からの寄附禁止

政治家の後援団体（後援会など）が行う寄附も、政治家の寄附同様に禁止されています。

「後援団体の設立目的により行う行事または事業に関する寄附」は例外とされていますが、この場合も花輪、供花、香典、祝儀などや選挙前一定期間にされるものは禁止されています。

3. 政治家の関係会社などからの寄附禁止

政治家が役職員・構成員である会社や団体が、政治家の名前を表示して行う寄附や、政治家の名前などを冠した会社・団体がその選挙に関して行う寄附も、政治家の寄附同様に禁止されています。

4. 政治家等への寄附制限

政治家等への寄附についても、政治資金規正法による制限（量的制限、質的制限など）や国、地方公共団体と請負などの関係にある者がそれぞれの選挙に関して行う寄附の制限などがあります。

『時候のあいさつ』などにも 制限があります。

政治家が選挙区内にある者に年賀状や暑中見舞状などの時候のあいさつ（電報も含む）を出すのは、「答礼のための自筆によるもの」以外は禁止されています。また、政治家や後援団体が選挙区内にある者にあいさつする目的で、新聞・雑誌・テレビ・ラジオなどで有料広告（いわゆる名刺広告など）を出すと処罰されます。このような広告を出すように求めることも禁止されています。

働いている調理師の皆様へ!

○調理師法では、調理業務に従事している調理師は、2年ごとに、12月31日現在の調理従事場所等を届け出なければならないと定められており、今年は届出の必要な年となっています。

○届出が必要な調理師とは、次の施設、店舗で調理の業務に従事している方です。

- ・ 寄宿舍、学校、病院、事業所、社会福祉施設、介護老人保健施設、矯正施設、その他多数人に飲食物を調理して供与している施設
- ・ 飲食店営業、魚介類販売業、そうざい製造業、複合型そうざい製造業

○届出は、あなたが働いている地域を担当区域としている北海道全調理師会小樽支部（所在地 〒047-0136 小樽市桜5丁目7-23 とろり庵 ☎0134-54-8287）に令和5年1月15日までに提出してください。

○届出用紙は、一般社団法人北海道全調理師会、小樽支部、最寄りの総合振興局（振興局）保健環境部保健行政室、地域保健室及び地域保健支所に備えてあります。

また、インターネットでの届出も可能です。次のウェブサイトアドレス（URL）もしくはQRコードからアクセスしてください。

ウェブサイトアドレス（URL）

<https://www.harp.lg.jp/SksJuminWeb/EntryForm?id=oRTBL5bX>

（QRコードは㈱デンソーウェブの登録商標です。）



お問い合わせ先

- ・ 北海道全調理師会 電話 011-511-1326
- ・ 北海道保健福祉部健康安全局地域保健課 電話 011-231-4111 内線25-526
- ・ 後志総合振興局保健環境部保健行政室 電話 0136-23-1952
- ・ 岩内地域保健室 電話 62-1537
- ・ 余市地域保健支所 電話 0135-23-3104

自衛官を募集します

募集種目	受験資格	受付期間	試験期日
自衛官候補生（第7回）	男子 採用予定月の1日現在18歳以上33歳未満の者 女子	令和5年1月1日(日)～令和5年2月10日(金)	令和5年2月19日(日)・20日(月) ※いずれか1日を指定されます。

お問い合わせ

- ・ 倶知安地域事務所
倶知安町南3条東1丁目
電話 0136-23-3540
- ・ 役場担当窓口 総務課
- ・ 自衛官募集相談員
大橋 芳之
電話 75-3307



手紙を守るための ルールがあります。(総務省)

手紙やはがきなどの信書は、原則として、日本郵便株式会社及び信書便事業者だけが取り扱うことができると定められています。(※宅配便やメール便では、原則として信書の送付はできません。)

詳細については、

「総務省情報流通行政局郵政行政部」

<https://www.soumu.go.jp/yusei/index.html>

「信書便制度周知リーフレット」

https://www.soumu.go.jp/main_content/000739946.pdf

または、総務省情報流通行政局郵政行政部郵便課

電話03-5253-5975

e-mail:shinsyo_soudan@soumu.go.jp まで

お問い合わせ先

・総務省 北海道総合通信局 信書便監理官

電 話 011-709-2311 (内線4684)

F A X 011-709-2481

e-mail : sinsyobin-hokkaido@soumu.go.jp

令和4年度狩猟免許試験の 日程・会場のご案内

狩猟を通じて、野生鳥獣による農林業・水産被害を防ぐ活動に携わっていませんか。狩猟を行うには方法に応じた狩猟免許を取得し、北海道に狩猟者登録をする必要があります。

令和4年度の狩猟免許試験を下記の日程、会場にて実施致します。お間違えのないようにしてください。

また、狩猟試験免許試験の受験する方のために、予備講習を実施しております。受講された方は試験の合格率高く、好評をいただいておりますので、希望される方はぜひ受講してください。

◆狩猟免許試験

○試験会場：後志合同庁舎（虻田郡倶知安町北1条東2丁目）

○試験日程：令和5年2月5日（日）午前9時～

○受付期間：令和4年12月20日（火）～令和5年1月20日（金）まで ※令和5年1月23日（月）必着

○定 数：20人

◆予備講習

○会 場：ニセコ町民センター（ニセコ町富士見95番地）

○日 程：令和5年1月29日（日）午前9時～

お問い合わせ先

・泊村役場 産業課 電話 75-2101

年末年始の各施設休館等のお知らせ

施設等	日別	12月				1月									
	28日 (水)	29日 (木)	30日 (金)	31日 (土)	1日 (日)	2日 (月)	3日 (火)	4日 (水)	5日 (木)	6日 (金)	7日 (土)	8日 (日)	9日 (月)	10日 (火)	
役 場	平常			休み						平常	休み			平常	
保 育 所	平常			休み						平常	休み			平常	
茅 沼 診 療 所	平常	午後 から 休診	休み					平常			休み			平常	
泊 歯 科 診 療 所	午後 から 休診	休み			休日 当番 病院	休み				平常		休み		平常	
泊 村 ア イ ス セ ン タ ー	平常		一般開放 15時まで 閉館17時	休み						平常			休み		
デ イ サ ー ビ ス セ ン タ ー	平常			休み						平常	休み			平常	
循 環 バ ス	平常			休み					平常		休み			平常	
ご み の 収 集	燃やせ ない ゴミ	資源 ゴミ	燃や せる ゴミ	休み						燃や せる ゴミ	休み			燃や せる ゴミ	

お休み中の急を要する用件については、日直にご連絡下さい。電話番号 75-2021

※アイスセンターの時間につきましては、トレーニングルーム・体育館の時間です。アイスアリーナにつきましては、お問い合わせ下さい。

※1月1日（日）の歯科診療所の診療時間は午前9時～12時ですが、あくまで緊急を要する場合に限りますのでご配慮いただけましたら幸いです。

2月7日 「北方領土の日」

歯舞群島、色丹島、国後島及び択捉島は日本固有の領土です。北方四島の早期返還の実現は、道民はもとより国民の長年にわたる願いです。

2月7日の「北方領土の日」を中心に1月21日から2月20日までを特別啓発期間とし、道、市町村及び北方領土関係団体が連携し、一層強力に北方領土問題の啓発活動を展開します。

北方領土返還要求署名運動にご協力をお願いします。

「四島還せ！ 声出し合って 動く今」

(令和4年度 北方領土に関する

標語・キャッチコピー最優秀賞作品)

お問い合わせ先

・北方領土復帰期成同盟後志地方支部

倶知安町北1条東2丁目(後志合同庁舎内)

電話 0136-23-1993

とまり木文芸

俳句・川柳

泊村 雪が広がる 十二月

泊海山

五回目だ コロナ予防の 注射打つ

泊海山

縁うすき サンタ待つ子の 目覚め朝

武井和子

年歩む 村を導け サクラマス

武井和子

短歌 (506)

近江谷乃婦

鯉場に盛えし里を偲ぶる塩敷の子の皮をむきつつ

立花 孝子

この冬の凍える朝に外に出て大きく息をはき新雪を踏む

吉田智恵子

真夜中に窓打つ音に目覚めしを風の泣き声乳飲み児に似て

乃 婦

きりきりと錐をもむよな冬の風出ていく勇氣も失せて幾年

無名女

氷上の君の雄姿に魅了さる数十年ぶりのツアー観戦で

沙 羅

磯さうじ貝を除去する漁婦たちが彩とりどりに岩に陣どり

与詩三

斜めに降る茅沼の雪は山沿いに自然の流れに今も降る

狂歌り大田恵口人

ワツハツハツハー詐欺師は笑ううれしそう

デンワするだけサイフ膨らむ

12月 村長のうごき

5日 後志森林管理署長外と対談

北海道銀行岩内支店長と対談

民生委員児童委員委嘱状交付式

村政用務(東京都)

9日 北海道経済産業局資源エネルギー環境部長外と対談

泊村議会全員協議会

総務経済常任委員会

村政懇談会

12日 小樽開発建設部岩内道路事務所長外と対談

13日 小樽市

第4回 泊村議会定例会

14日 岩内地方衛生組合例月検査(岩内町)

16日 道道泊共和線茅沼1号橋上部工事感謝状贈呈式

北海道電力(株)泊原子力事務所長と対談

岩内地方衛生組合副組合長外と協議

20日 岩内町

19日 関係機関への年末挨拶回り(札幌市・小樽市・倶知安町)

23日 岩内・寿都地方消防組合消防長外と協議

北海道電力(株)代表取締役会長外と対談

23日 岩内町

葬儀参列(岩内町)

26日 北海道危機管理監外と対談

後志圏域医療構想岩内地域連絡会(岩内町)

北海道電力(株)常務執行役員と対談

27日 第1回岩内地方衛生組合臨時会(岩内町)

第2回岩内・寿都地方消防組合議会臨時会(岩内町)

28日 倶知安厚生病院第2期整備推進協議会(倶知安町)

30日 社会福祉法人黒松内つくし園理事長外と対談

御用納め



戸籍の窓

令和4年11月16日～12月15日

こんにちはよろこ

【出生】

(滝の潤) 山野 やまの すいらん 翠嵐ちゃん
11月21日出生 父 昭人さん

いめいふくをお祈りします

【死亡】

(堀 株) 丹羽 初藏さん 90才 11月18日死亡
(堀 株) 山口 淳一さん 80才 11月19日死亡
(興志内) 井上 岑生さん 86才 12月1日死亡

【転出】

大阪府 1人 蘭越町 1人
岩内町 1人



泊村スポーツ大使レッドイーグルス北海道 主将 橋本 僚選手応援ツアー (令和4年11月26日)

人のうごき

	前月比	外国人	外国人 含む
世帯	869戸 -6戸	4戸	873戸
人口	1,494人 -9人	7人	1,501人
男	727人 -6人	1人	728人
女	767人 -3人	6人	773人

地区別の世帯と人口

	世帯	人口
泊地区	266戸 -1	503人 -4
盃地区	162戸 ±0	280人 ±0
茅沼地区	148戸 ±0	272人 ±0
老人ホーム	75戸 -3	75人 -3
浜井地区	139戸 -2	235人 -1
堀株地区	79戸 ±0	129人 -1
計	869戸 -6	1,494人 -9

[4.11.30 現在 住民基本台帳]

交通安全



通年
展開
デイ・ライト
(昼間点灯)
運動実施中!



1月 泊村カレンダー

☆がついているのは事前予約制です

日	月	火	水	木	金	土
1 泊村立歯科診療所 (☎75-2742) 大井内科消化器科医院 (☎62-0986) 若林調剤薬局 (☎62-0698)	2 黒田歯科医院 (☎62-0326) 岩内協会病院 (☎62-1021) アイン薬局岩内店 (☎62-5150)	3 島牧歯科医院 (☎0136-75-6105) 北内科クリニック (☎62-1457) 若林調剤薬局 (☎62-0698)	4 ☆弁護士無料電話相談会 (☎62-8373)	5	6 	7
8 発足診療所 (☎74-3009)	9 石山内科クリニック (☎62-3223) 菜の花調剤薬局 (☎62-2287)	10 水道使用料徴収 (渋井集会所 9:30~10:30) (茅沼集会所 9:30~10:30) (壺集会所 13:00~14:00) 	11 ☆弁護士無料電話相談会 (☎62-8373) 	12 	13 ☆無料抗原検査 (住民福祉課☎75-2132) 	14
15 小林整形外科医院 (☎62-3451) 日の出薬局 (☎62-2250)	16 水道使用料徴収 (堀株集会所 9:30~10:30) (泊集会所 9:30~10:30) (照岸・糸泊集会所 13:00~13:30) 	17	18 ☆弁護士無料電話相談会 (☎62-8373) 	19 更新時講習(泊村公民館) 優良講習 13:30~14:00 違反者講習 14:30~16:30 ☆出張年金相談 岩内地方文化センター 9:00~13:00 (☎0134-65-5002) ☆弁護士無料法律相談会(☎75-2021) 	20 	21
22 岩内協会病院 (☎62-1021) アイン薬局岩内店 (☎62-5150)	23 不燃ごみ 受入停止日 	24	25 水道使用料徴収 (壺集会所 13:00~14:00) ☆弁護士無料電話相談会 (☎62-8373) 	26 	27 	28
29 前田医院 (☎62-1293) かねた薬局名店街店 (☎62-0040)	30 	31	2/1	2/2	2/3	2/4